

30歳、無名の新人

無所属

ま き だいすけ

真木 大輔



[真木レポート 第1号] 発行：真木大輔後援会（内部討議資料）

住所：戸田市大字新曽 1057-803 電話/FAX：048-234-8435

ホームページ：makidaisuke.jp

メールアドレス：info@makidaisuke.jp

<プロフィール> **略歴** ●昭和57年3月7日生(30歳)A型●茨城県立水戸第一高校卒●東京大学(教養学部)卒●現在、医学部専門予備校講師(物理科) **特技** 難しいことをわかりやすく教えること **尊敬する人物** 福沢諭吉、湯川秀樹 **座右の銘** 和を以て貴しとなす **趣味** 音楽鑑賞、料理、読書

## ごあいさつ

はじめまして、真木大輔です。お忙しい中、手に取ってお読みいただき、誠にありがとうございます。

私は、生まれも育ちも戸田市出身ではありません。しかし、戸田市にこれからも住み続ける市民の一人として、このまちの将来をもっと良いものとするために市政にチャレンジすることを決意いたしました。

現在、私は医学部予備校の物理講師をしています。生徒を教えながら、教育の大切さを日々痛感しています。こどもがどのような教育に出会えるかによって、未来の可能性が大きく左右されます。

私は、この戸田市の未来を支える「教育」を柱としながら、さらに教育以外の様々な政策を提言し、戸田市の政治を刷新していきたいと考えています。

私には、いわゆる「地盤、看板、かばん」、政党や団体のしがらみなどは一切ありません。一部の利益代表としてではなく「オール戸田市」の視点で、戸田市の将来のために若さと行動力を活かして頑張っていきます。

よろしく申し上げます。

平成24年 初秋 真木大輔

戸田市議会選挙は 1月27日（日曜日） が投開票日です！

## <真木大輔のプロフィール>

### 略歴

#### ●茨城県出身

昭和57年3月7日生まれのお座A型。公務員の両親の間に3人兄弟の末っ子として生まれました。中学校では生徒会長を務めました。校則を改正した事が一番の思い出です。

#### ●茨城県立水戸第一高等学校卒業

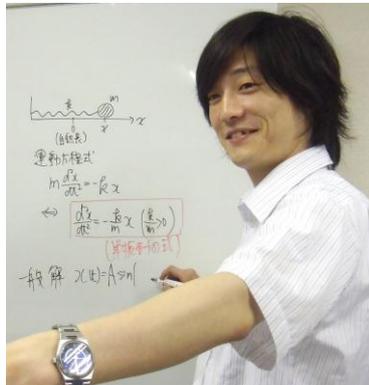
ハンドボール部の部長としてスポーツ中心の高校生活を送りました。

#### ●東京大学（教養学部）卒業

東大のみを受験し続け、苦節3年で合格。粘り強さには自信があります。在学中は、専門書（物理学）の執筆協力などを経験し、教育への想いを強くしました。

#### ●医学部専門予備校講師（物理科）

考える力を育む講義を心がけ、生徒からは、実力のある授業として定評があります。物理をわかりやすくしたい一心で自ら参考書を作成しました。



#### ●東日本大震災で変わった価値観

政治の無力さに怒りを感じるも、人間のつながり、人間の強さに心を揺さ振られました。自分にも何か出来ないかを考え、行動を起こし始めました。

#### ●政治を志す経緯

菅原文仁県議（戸田市選出）のひたむきな政治姿勢に共感し、政策スタッフとして活動。地方政治が主役になると確信し、戸田市政にチャレンジすることを決意しました。

### 特技

難しいことをわかりやすく教えること

### 尊敬する人物

福沢諭吉、湯川秀樹

### 座右の銘

和を以て貴しとなす

### 趣味

音楽鑑賞とカラオケ、料理、読書

### 好きな食べ物

きのこ、どら焼き

## 私の決意

### 説明責任を果たす政治

⇒納税者の代表として市政をわかりやすく伝え“ひとりよがりのない政治”をつくります。

### しがらみのない政治

⇒政治の腐敗を招かぬよう、特定の団体とのつながりは一切持ちません。

### 時代の潮流を見つめた政治

⇒歴史や文化を守りつつ、時代の変化にスピーディーに対応できる政治を目指します。

### 市民の目を持ち続ける政治

⇒「生活者の声を代表する」という第一の役割を果たし続けます！

信念を貫いて一生懸命、市政改革の先頭に立ちます！



真木さんの頭脳と粘り強さで、戸田市政の改革を期待します！

## 真木大輔の4大政策！！

### 教育改革の徹底推進！

市内小中学校における「理数教育の強化」を中心とした教育改革を行い、日本を支える人材の素養を作ります。

### 行財政改革の断行！

行政の無駄を見直し、「自立した財政運営」と「費用対効果を重視した行政経営」とを推し進めます。

### 安全・安心の確立！

人のいのちを最優先にした上で、防災、防犯、消防、医療に力をいれ、安全安心なまちを作り上げます。

### 戸田を子育て日本一に！

産みやすく、育てやすく、学ばせやすい環境をつくり、戸田を「日本一子育てしたいまち」にします。

※各政策の詳細は、次号（第2号）に掲載します！